

平成 30 年 3 月 12 日

薬事・食品衛生審議会

食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会報告について

平成 29 年 12 月 19 日付け厚生労働省発生食 1219 第 1 号及び平成 30 年 2 月 6 日付け厚生労働省発生食 0206 第 5 号をもって諮問された、食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）第 11 条第 1 項の規定に基づくアセフェートに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

# アセフェート

今般の残留基準の検討については、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しについて、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

## 1. 概要

(1) 品目名：アセフェート [ Acephate (ISO) ]

(2) 用途：殺虫剤

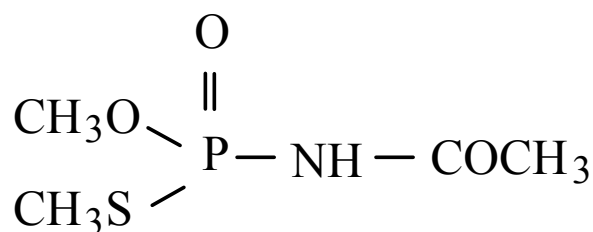
有機リン系殺虫剤である。アセチルコリンエステラーゼの阻害により、殺虫作用を示すと考えられている。

(3) 化学名及びCAS番号

*O,S*-Dimethyl acetylphosphoramidothioate (IUPAC)

Phosphoramidothioic acid, *N*-acetyl-, *O,S*-dimethyl ester (CAS : No. 30560-19-1)

(4) 構造式及び物性



分子式	$\text{C}_4\text{H}_{10}\text{NO}_3\text{PS}$
分子量	183.16
水溶解度	$>1.0 \times 10^3$ g/L (20°C) 727 ± 5 g/L (20°C)
分配係数	$\log_{10}P_{ow} = -0.90$ (20°C) = -0.859 (25°C)

## 2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

### (1) 国内での使用方法

#### ① 50.0%アセフェート水和剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
未成熟とうもろこし	アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10 a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
だいず	ハモンヨトウ、マシクイガ						
		アブラムシ類	16倍	1.6 L/10 a	収穫60日前まで	無人ヘリコプターによる散布	3回以内
いんげんまめ	アブラムシ類、インゲンマダラウシ	1000倍	100～300 L/10 a	収穫14日前まで	3回以内	散布	
あずき	アズキノメイガ、アブラムシ類、ヨウムシ						
ばれいしょ	テントウムシダマシ幼虫、ヨウムシ	300倍	25 L/10 a	収穫30日前まで	2回以内	散布	3回以内(植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)
	アブラムシ類						
	ジャガイモガ	1000～1500倍					
やまのいも	ヤマノイモガ、アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10 a	収穫45日前まで	1回	散布	1回
てんさい	ヨウムシ、テンサレグリハナバエ	1000～1500倍	1.6 L/10 a	収穫45日前まで	3回以内	無人ヘリコプターによる散布	4回以内(育苗期の灌注は1回以内、散布は3回以内)
	トビハムシ類	1000倍					
	ヨウムシ	16倍					
		300倍	25 L/10 a				
	トビハムシ類	60～100倍	2.5～3 L/m <sup>2</sup>	育苗期		灌注	
はくさい	カブラハバチ、ヨウムシ、ハモンヨトウ	1500倍	100～300 L/10 a	収穫30日前まで	1回	散布	1回
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1500～2000倍					

① 50.0%アセフェート水和剤 (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数	
キャベツ	ヨウムシ、ハスモン ト、タマギンウ バ	1000～ 1500倍	100～300 L/10 a	収穫30日前 まで	1回	散布	2回以内(定 植時までの 処理は1回以 内、定植後の 散布は1回以 内)	
	アブラムシ類	1000～ 2000倍						
	アザミヤカ類	1000倍						
非結球あぶら な科葉菜類(ケ ール、からし な、みずな、ル ッコラ、たかな を除く)	アブラムシ類	1500倍		収穫21日前 まで			1回	
カリフラワー	ヨウムシ	1000倍		収穫14日前 まで	3回以内		3回以内	
ごぼう	アブラムシ類			収穫45日前 まで	1回		2回以内(株 元散布は1回 以内、散布は 1回以内)	
レタス 非結球レタス	ヨウムシ	1000～ 1500倍		収穫30日前 まで	3回以内		3回以内	
	アザミヤカ類、ア ブラムシ類、オタ バコガ	1000倍						
もりあざみ	アブラムシ類	1500倍		収穫45日前 まで	1回		1回	
たまねぎ	ネギアザミヤ カ	1000～ 1500倍		25 L/10 a	収穫21日前 まで		5回以内	無人ヘリコプター による散布
		300倍	1.6 L/10 a					
		16倍						
にんにく	ネギコガ、アブラ ムシ類	1000倍	100～300 L/10 a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内	
オクラ	アブラムシ類、ミ ドリヨコバイ			収穫開始7日 前まで	1回		1回	
しょうが	アワノメイガ			収穫45日前 まで	2回以内		2回以内	
葉しょうが				収穫21日前 まで				

① 50.0%アセフェート水和剤 (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数	
えだまめ	ハモンヨトウ、アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10 a	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内	
ぶどう <sup>注</sup>	ハマキムシ類	1500倍	200～700 L/10 a	収穫60日前まで	1回		1回	
	チャノキイロアザシマ、フタテンヒメヨコバイ	1500～2000倍						
かき	カキダアザシマ、チャノキイロアザシマ、カキハタムシガ、フジコカイガラムシ	1500倍		収穫45日前まで	2回以内		2回以内	
いちじく	アザシマ類	2000倍						
茶	チャノキイロアザシマ、チャノミドリヒメヨコバイ	1000～2000倍		200～400 L/10 a	摘採45日前まで		1回	1回
	チャノコカモンハマキ	1000～1500倍						
さんしょう(果実)	チャノキイロアザシマ	1500倍		200～700 L/10 a	収穫14日前まで			
薬用ニンジン	アブラムシ類			100～300 L/10 a	収穫180日前まで	5回以内	5回以内	

注)：ぶどうについて登録内容の変更申請予定

② 50.0%アセフェート水溶剤

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
だいず	アブラムシ類、ハモンヨトウ	1000倍	100～300 L/10 a	収穫60日前まで	3回以内	散布	3回以内
あずき	アブラムシ類、メムシ類			収穫14日前まで			
いんげんまめ	アブラムシ類						
ばれいしょ	ヨウムシ、オオジユウボシテントウ	1000～2000倍	25 L/10 a	収穫30日前まで	2回以内		3回以内(植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)
		アブラムシ類					

② 50.0%アセフェート水溶剤 (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
やまのいも	ジヤクイビゲナ ガアブラムシ	1000 倍	100～300 L/10 a	収穫 45 日前 まで	1 回	散布	1 回
てんさい	ヨウムシ	1000～ 1500 倍	100～300 L/10 a		3 回以内		4 回以内 (育苗期の 灌注は 1 回 以内、散布 は 3 回以 内)
	テンサバグリハ バエ	300 倍	25 L/10 a				
	テンサバビハムシ	1000 倍	100～300 L/10 a		育苗期		
はくさい	ハモンヨトウ、アム シ、コガ、ヨウ ムシ、アブラムシ類	1500 倍	100～300 L/10 a	収穫 30 日前 まで	1 回	1 回	
キャベツ	ハモンヨトウ、アム シ、コガ、ヨウ ムシ、アブラム シ類、タマギンウ バ	1000～ 1500 倍				2 回以内 (定植時ま での処理は 1 回以内、 定植後の散 布は 1 回以 内)	
チンゲンサイ、 みずな	アブラムシ類	1500 倍		収穫 21 日前 まで	1 回		
カリフラワー	ヨウムシ	1000 倍		収穫 14 日前 まで	3 回以内	散布	3 回以内
ごぼう	アブラムシ類			収穫 45 日前 まで	1 回	2 回以内 (株元散布 は 1 回以 内、散布は 1 回以内)	
レタス、 非結球レタス	ヨウムシ、ハモンヨ トウ			1000～ 1500 倍	収穫 30 日前 まで	3 回以内	3 回以内
	材カバコガ	1000 倍					
たまねぎ	ネギアザシマ	1000～ 1500 倍		収穫 21 日前 まで	5 回以内	5 回以内	
にんにく	ネギコガ、アブラ ムシ類	1000 倍		収穫 7 日前 まで	2 回以内	2 回以内	

② 50.0%アセフェート水溶剤 (つづき)

作物名	適用	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	アブラムシ類	1000 倍	100～300 L/10 a	収穫 30 日前 まで	1 回	散布	1 回
オクラ	アブラムシ類、フタ テンジドリヒメコ バイ			収穫開始 7 日 前まで			
ぶどう <sup>掛</sup>	チャノキイロアザミ マ、フタテンヒメコ バイ	1500～ 2000 倍	収穫 60 日前 まで				
かき	カキダアザミ マ、チャノキイロアザ ミマ、カキハタムシ ガ	1500 倍	200～700 L/10 a	収穫 45 日前 まで	2 回以内		2 回以内
いちじく	アザミマ類	2000 倍		1 回	1 回		
茶	チャノキイロアザミ マ、チャノミドリヒメ コバイ	1000～ 2000 倍	200～400 L/10 a	摘採 45 日前 まで	1 回		1 回
	チャノコクモシハキ	1000～ 1500 倍					

注)：ぶどうについて登録内容の変更申請予定

③ 5.0%アセフェート粒剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数	
キャベツ	アオムシ、コガ、 ヨウムシ、アブラム シ類	3～6 kg/10 a (1～2 g/株)	定植時	1 回	植穴処理	2 回以内 (定植時ま での処理は 1 回以内、 定植後の散 布は 1 回以 内)	
	アザミマ類	6 kg/10 a (2 g/株)					
	アブラムシ類	6 g/m <sup>2</sup>	育苗期		散布		
きゅうり、なす	アブラムシ類、ア ザミマ類、オシ ツコナジラミ	3～6 kg/10 a (1～2 g/株)	定植時		1 回	作条散布又 は植穴処理	1 回
トマト	アブラムシ類、オ シツコナジラミ						
ピーマン	アブラムシ類	2 g/株				株元散布	
はくさい	アオムシ、コガ、 ヨウムシ、アブラム シ類	3～6 kg/10 a (1～2 g/株)		植穴処理			

③ 5.0%アセフェート粒剤 (つづき)

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
ブロッコリー	ヨウムシ	6 kg/10 a (2 g/株)	定植時	1回	株元散布	1回
だいこん	アムシ、コガ、 アブラムシ類	3~4 kg/10 a	は種前		作条散布	
かぶ	アブラムシ類	4 kg/10 a	収穫21日前 まで		株元散布	
ごぼう		3~6 kg/10 a	収穫75日前 まで			
れんこん	アブラムシ類	4 kg/10 a	収穫14日前 まで	2回以内	散布 無人ヘリコプター による散布	2回以内
ばれいしょ		3~6 kg/10 a (1~2 g/株)	植付時	1回	作条散布	3回以内 (植付時の 処理は1回 以内、植付 後は2回以 内)
みずな		6 kg/10 a	定植時		作条散布後 土壌混和	1回
こまつな		3~6 kg/10 a	は種前			
チンゲンサイ	定植時					
えだまめ	ハスモンヨトウ	3~6 kg/10 a	収穫21日前 まで	3回以内	生育期株元 散布	3回以内
なばな	アブラムシ類	6 kg/10 a	定植時	1回	植溝土壌混 和	1回
			は種時		播溝土壌混 和	

④ 2.5%アセフェート・0.25%クロチアニジン粒剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
トマト	アブラムシ類	1 g/株	定植時	1回	植穴処理土 壌混和	1回
なす		2 g/株				
きゅうり	コジラミ類					

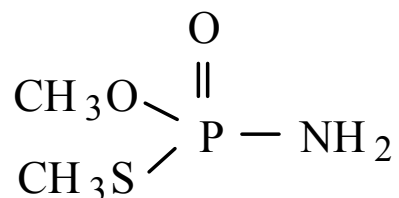


### 3. 作物残留試験

#### (1) 分析の概要

##### ① 分析対象物質

- ・アセフェート
- ・*O,S*-ジメチルホスホルアミドチオエート（代謝物Ⅱ、以下、メタミドホスという）



メタミドホス

##### ② 分析法の概要

試料から酢酸エチル又はアセトンで抽出し、多孔性ケイソウ土カラム、シリカゲルカラム又はグラファイトカーボンカラムを用いて精製した後、炎光光度型検出器（リン用干渉フィルター）付きガスクロマトグラフ（GC-FPD(P)）、アルカリ熱イオン化検出器付きガスクロマトグラフ（GC-FTD）又は高感度窒素・リン検出器付きガスクロマトグラフ（GC-NPD）で定量する。

または、試料から酢酸エチルで抽出し、固相粉末（PSA、 $C_{18}$ 及びグラファイトカーボン）混合物を用いてバッチ精製した後、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計（LC-MS/MS）で定量する。

定量限界：アセフェート	0.01～0.1 mg/kg
メタミドホス	0.005～0.05 mg/kg

#### (2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1を参照。

### 4. 畜産物における推定残留濃度

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料の最大給与割合等から算出した飼料中の残留農薬濃度と動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留濃度を算出した。

#### (1) 分析の概要

##### ① 分析対象物質

- ・アセフェート
- ・メタミドホス

## ② 分析法の概要

試料から酢酸エチルで抽出し、シリカゲルカラム又は GPC を用いて精製した後、GC-FPD(P)、GC-NPD 又はガスクロマトグラフ・質量分析計 (GC-MS) で定量する。

定量限界：アセフェート 0.005～0.02 mg/kg

メタミドホス 0.001～0.01 mg/kg

## (2) 家畜残留試験(動物飼養試験)

### ① 乳牛を用いた残留試験-1

乳牛 (ホルスタイン種、3 頭/群) に対して、アセフェート/メタミドホスを 3/0.6 ppm、10/2 ppm 及び 30/6 ppm 含む飼料に相当するように、アセフェートとメタミドホスの 5 : 1 の混合物を 30 日間にわたりゼラチンカプセルを用いて 1 日 1 回投与した。投与開始後 21 日目、投与終了後 1 及び 6 日目に各群の 1 頭の乳牛から組織を採取し、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓に含まれるアセフェート及びメタミドホスの濃度を GC-FPD(P)、GC-NPD 又は GC-MS で測定した。結果は表 1-1 を参照。

表 1-1. 乳牛の組織中の残留濃度(mg/kg)<sup>注)</sup>

	3/0.6 ppm 投与群		10/2 ppm 投与群		30/6 ppm 投与群	
	アセフェート	メタミドホス	アセフェート	メタミドホス	アセフェート	メタミドホス
筋肉	0.03	<0.01	0.08	<0.01	0.28	0.04
脂肪	0.03	<0.01	0.03	<0.01	0.13	0.02
肝臓	<0.02	<0.01	<0.02	<0.01	0.08	<0.01
腎臓	0.03	<0.01	0.21	0.01	0.57	0.05

定量限界：アセフェート 0.02 mg/kg

メタミドホス 0.01 mg/kg

注) 投与開始後 21 日目、投与終了後 1 及び 6 日目の分析値のうち、最も高い値を示す (n=1)。

### ② 乳牛を用いた残留試験-2

乳牛 (4 頭/群) に対して、アセフェート/メタミドホスを 15/3 ppm、30/6 ppm 及び 60/12 ppm 含む飼料に相当するように、アセフェートとメタミドホスの 5 : 1 の混合物を 28 日間にわたりゼラチンカプセルを用いて 1 日 2 回投与した。乳について、投与開始後 0、1、4、8、12、16、20、24、28 日目及び投与終了後 1、2、3 日目に搾乳したものについてアセフェート及びメタミドホスの濃度を GC-FPD(P)、GC-NPD 又は GC-MS で測定した。結果は表 1-2 を参照。

表 1-2. 乳牛の乳中の残留濃度(mg/kg)

	15/3 ppm 投与群		30/6 ppm 投与群		60/12 ppm 投与群	
	アセフェート	メタミドホス	アセフェート	メタミドホス	アセフェート	メタミドホス
乳	0.15	0.01	0.33	0.02	0.84	0.06

定量限界：アセフェート 0.02 mg/kg

メタミドホス 0.01 mg/kg

上記の結果に関連して、JMPRでは肉牛及び乳牛におけるMDB<sup>注1)</sup> をアセフェートについてそれぞれ2.2 ppm及び1.1 ppm、メタミドホスについてそれぞれ0.083 ppm及び0.042 ppmと評価している。また、肉牛及び乳牛のSTMR dietary burden<sup>注2)</sup> は、MDBと同値と評価している。

注1) 最大飼料由来負荷 (Maximum Dietary Burden : MDB) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に農薬が残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

注2) 平均的飼料由来負荷 (STMR dietary burden又はmean dietary burden) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に農薬が平均的に残留していると仮定した場合に (作物残留試験から得られた残留濃度の中央値を試算に用いる)、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

### ③ 鶏を用いた残留試験

鶏 (雌25羽、雄4羽/群) に対して、飼料中濃度として3、10、30 ppmのアセフェートを含む飼料を92日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓及び卵に含まれるアセフェート及びメタミドホスの濃度をGC-FPD(P)、GC-NPD又はGC-MSで測定した。卵については、投与開始後7、14、92日目及び投与終了後3、7、14、28日目に採取した。結果は表1-3を参照。

表 1-3. 鶏の組織中の最大残留濃度(mg/kg)

	3 ppm 投与群		10 ppm 投与群		30 ppm 投与群	
	アセフェート	メタミドホス	アセフェート	メタミドホス	アセフェート	メタミドホス
筋肉	-	-	0.01	0.008	0.12	0.046
脂肪	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
肝臓	<0.02	<0.002	<0.02	<0.002	<0.02	<0.002
腎臓	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
卵	<0.01	<0.001	0.09	0.006	0.19	0.016

定量限界：アセフェート 0.005 mg/kg (腎臓)、0.01 mg/kg (筋肉、卵)、0.02 mg/kg (脂肪、肝臓)

メタミドホス 0.001 mg/kg (筋肉、卵)、0.002 mg/kg (肝臓)、0.005 mg/kg (腎臓)、0.02 mg/kg (脂肪)

- : 分析せず

上記の結果に関連して、JMPRでは採卵鶏のMDBをアセフェートが0.0067 ppm、メタミドホスが0.0022 ppmと評価している。

### (3) 推定残留濃度

牛及び鶏について、MDB 又は STMR dietary burden と家畜残留試験結果から、畜産物中のアセフェート及びメタミドホスの推定最大残留濃度を算出した。結果は表 2-1 及び 2-2 を参照。

表 2-1. 畜産物中の推定残留濃度：牛 (mg/kg)

		筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
肉牛	アセフェート	0.022	0.022	<0.02	0.022	
	メタミドホス	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
乳牛	アセフェート					0.011
	メタミドホス					0.00014

表 2-2. 畜産物中の推定最大残留濃度：鶏 (mg/kg)

		筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	卵
鶏	アセフェート	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	メタミドホス	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

## 5. ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号及び第 2 項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたアセフェート及びメタミドホスに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

### (1) ADI

#### ① アセフェート

無毒性量：0.24 mg/kg 体重/day

(動物種) 雄ラット

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 慢性毒性／発がん性併合試験

(期間) 2 年間

安全係数：100

ADI : 0.0024 mg/kg 体重/day

発がん性試験において、ラットの雌雄で鼻腔の腫瘍発生が認められ、マウス雌で肝腫瘍の発生頻度の増加が認められたが、これらの腫瘍の発生機序は遺伝毒性によるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

(参考)

細菌を用いた復帰突然変異試験、マウスリンパ腫細胞を用いた遺伝子突然変異試験、チャニーズハムスター肺線維芽細胞（CHL）を用いた染色体異常試験及びチャニーズハムスター卵巣細胞（CHO）を用いた SCE<sup>注1)</sup> 試験で陽性の結果が得られた。一部の復帰突然変異試験における陽性は、非常に高用量で認められ、別に行われた復帰突然変異試験では陰性であり、再現性は得られなかった。また、染色体異常については、高用量まで実施された小核試験<sup>注2)</sup>で陰性であった。さらに、その他の *in vivo* の試験では全て陰性であったことから、アセフェートは生体において特段問題となる遺伝毒性はないものと考えられた。

注 1) 姉妹染色分体交換

注 2) マウスを用いた小核試験 (*in vivo* 試験)

② メタミドホス

無毒性量：0.056 mg/kg 体重/day

(動物種) 雌イヌ

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 慢性毒性試験

(期間) 1年間

安全係数：100

ADI：0.00056 mg/kg 体重/day

(2) ARfD

① アセフェート

無毒性量：1.0 mg/kg 体重

(動物種) ヒト

(投与方法) カプセル経口

(試験の種類) 経口投与試験

安全係数：10

ARfD：0.1 mg/kg 体重

② メタミドホス

無毒性量：0.3 mg/kg 体重

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 急性神経毒性試験

安全係数：100

ARfD：0.003 mg/kg 体重

## 6. 諸外国における状況

JMPRによる毒性評価が行われ、2005年にADI及びARfDが設定されている。国際基準はアーティチョーク、小豆類等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国において小豆類、芽キャベツ等に、カナダにおいて小豆類、芽キャベツ等に、EUにおいて大豆に、豪州においてバナナ、キャベツ等に、ニュージーランドにおいてアボカド、キャベツ等に基準値が設定されている。

## 7. 基準値案

### (1) 残留の規制対象

アセフェートとする。

ただし、アセフェートの使用によって残留するメタミドホスについては、メタミドホスに係る規格基準を適用することとする。

なお、食品安全委員会は食品健康影響評価において、農産物及び畜産物中の暴露評価対象物質をアセフェート及びメタミドホスとしている。

### (2) 基準値案

別紙2のとおりである。

### (3) 暴露評価

#### ① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	EDI/ADI (%) <sup>注)</sup>
国民全体 (1歳以上)	46.4
幼小児 (1~6歳)	78.9
妊婦	35.4
高齢者 (65歳以上)	55.4

注) 各食品の平均摂取量は、平成17年~19年度食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI 試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量  
ただし、暴露評価に用いた作物残留試験成績の残留濃度は、アセフェートの残留濃度+メタミドホスの残留濃度×(アセフェートのADI値/メタミドホスのADI値)で補正した値を使用した。

## ② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量 (ESTI) を算出したところ、国民全体 (1 歳以上) 及び幼小児 (1~6 歳) のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量 (ARfD) を超えていない<sup>注)</sup>。詳細な暴露評価は別紙 4-1 及び 4-2 参照。

注) 基準値案、作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用い、平成 17~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成 22 年度の厚生労働科学研究の結果に基づき ESTI を算出した。基準値案、HR 又は STMR は、アセフェートの残留濃度+メタミドホスの残留濃度 × (アセフェートの ARfD 値/メタミドホスの ARfD 値) で補正した値を使用した。

(4) 本剤については、平成 17 年 11 月 29 日付け厚生労働省告示第 499 号により、食品一般の成分規格 7 に食品に残留する量の限度 (暫定基準) が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
未成熟 とうもろこし (生食用子実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:0.05/0.032 圃場B:0.02/0.014
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:*0.024/*0.019(*2回, 7日) (#) 圃場B:*0.108/*0.054(*2回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 株元施用	2	21, 14	圃場A:*0.150/*0.048(*2回, 14日) (#) 圃場B:*0.204/*0.092(*2回, 14日) (#)
とうもろこし (乾燥子実)	2	5.0%粒剤	2 g/株 株元施用	2	26 48	圃場A:0.152/0.095 (#) 圃場B:0.018/0.020 (#)
未成熟 とうもろこし (生食用子実)	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a トップドレッシング	2	14, 21, 28	圃場A:*0.08/*0.054(*2回, 14日) (#) 圃場B:*0.02/*0.016(*2回, 14日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50%水和剤	6 kg/10 a +1000倍散布 200 L/10 a	1+1	3, 7, 14	圃場A:*0.02/*0.018(*2回, 7日) (#) 圃場B:*0.10/*0.078(*2回, 7日) (#)
	2		6 kg/10 a +1000倍散布 200 L/10 a			圃場A:*0.10/**0.014(*2回, 7日, **2回, 14日) (#) 圃場B:*0.04/*0.024(*2回, 7日) (#)
だいず (乾燥子実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	3	67 51	圃場A:<0.005/<0.005 圃場B:<0.005/<0.005
	2	50.0%水和剤	16倍無人ヘリコプター散布 1.6 L/10 a	3	28, 44, 56 28, 42, 56	圃場A:*<0.01/*<0.005(*3回, 56日) 圃場B:*<0.01/*<0.005(*3回, 56日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 180, 300 L/10 a	3	42, 56, 63	圃場A:*<0.01/*<0.005(*3回, 56日) 圃場B:*0.02/*0.011(*3回, 63日)
いんげんまめ (乾燥子実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150, 200 L/10 a	3	14, 21	圃場A:0.26/*0.736(*3回, 21日) 圃場B:0.16/0.528
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:*0.1/*0.28(*3回, 21日) 圃場B:0.5/0.82
	2	5.0%粒剤	3 kg/10 a 播種時処理	1	101 98	圃場A:<0.005/<0.002 (#) 圃場B:<0.005/<0.002 (#)
2	6 kg/10 a 播種時処理		1	101 98	圃場A:<0.005/<0.002 (#) 圃場B:<0.005/<0.002 (#)	
さやいんげん (さや)	2	5.0%粒剤	3 kg/10 a 播種時処理	1	70	圃場A:<0.005/<0.002 (#) 圃場B:<0.005/<0.002 (#)
			6 kg/10 a 播種時処理	1	70	圃場A:<0.005/<0.002 (#) 圃場B:<0.005/<0.002 (#)
			6 kg/10 a 播種時処理	1	78	圃場A:<0.005/<0.002 (#) 圃場B:<0.005/<0.002 (#)
あずき (生子実)	1	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:*<0.01/*<0.005(*3回, 14日) (#)
あずき (乾燥子実)	3	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:0.04/0.032 圃場B:*0.352/*0.174(*3回, 21日) 圃場C:*0.052/*0.025(*3回, 21日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:*0.4/*0.22(*3回, 21日) 圃場B:0.4/0.18
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	7, 21, 28, 42	圃場A:*0.13/*0.080(*3回, 21日) 圃場B:*0.18/*0.096(*3回, 21日)
ばれいしょ (塊茎)	2	95.0%水溶剤	2000倍散布 150 L/10 a	5, 6	7, 14, 21	圃場A:*0.04/*0.032(*6回, 21日) (#) 圃場B:*0.362/*0.071(*5回, 7日) (#)
	2	95.0%水溶剤	2000倍散布 150 L/10 a	5	7, 14, 21	圃場A:*0.067/*0.022(*5回, 7日) (#) 圃場B:*0.06/*0.028(*5回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤 +95.0%水溶剤	2 g/株植付時作条散布 +2000倍散布150 L/10 a	1+4	7, 14, 21	圃場A:*0.048/*0.020(*5回, 7日) (#) 圃場B:*0.10/*0.046(*5回, 7日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150, 175 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A:*<0.01/*<0.005(*2回, 28日) 圃場B:*0.12/*0.016(*2回, 28日)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150 L/10 a	5	7, 14 7, 15	圃場A:*0.366/*0.014(*5回, 14日) (#) 圃場B:*0.200/*0.022(*5回, 15日) (#)
	3	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	3, 5	7, 15, 30	圃場A:*<0.005/-(*3回, 30日) (#)
			1000倍散布 100 L/10 a	3, 5	10, 17, 32 7, 15, 31	圃場B:*0.020/-(*3回, 32日) (#)
			1000倍散布 90~200 L/10 a	3, 6	19, 43	圃場C:*0.007/-(*3回, 43日) (#)
	2	50.0%水和剤	300倍散布 25, 24.9 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A:*<0.01/*<0.005(*2回, 28日) 圃場B:*0.20/*0.018(*2回, 28日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 150~200, 200 L/10 a	5	3, 7, 14	圃場A:*0.16/*0.062(*5回, 3日) (#) 圃場B:*0.20/*0.080(*5回, 3日) (#)



アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ばれいしょ (塊茎)	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	6 kg/10 a植付時作条散布 +300倍散布25 L/10 a	1+4	3, 7, 14	圃場A:*<0.01/*<0.005(*5回, 3日) (#) 圃場B:*<0.14/*<0.056(*5回, 3日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	6 kg/10 a植付時土壌混和 +1000倍散布200 L/10 a	1+4	7, 14	圃場A:*<0.46/*<0.062(*5回, 7日) (#) 圃場B:*<0.10/*<0.049(*5回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	2 g/株植付時作条散布 +300倍散布25 L/10 a	1+4	7, 14, 21	圃場A:*<0.05/*<0.008(*5回, 21日) (#) 圃場B:*<0.07/*<0.032(*5回, 21日) (#)
	2	5.0%粒剤	8.5 kg/10 a 植付時作条散布	1	105	圃場A:<0.005/<0.005(#)
			6 kg/10 a 植付時作条散布		97	圃場B:<0.005/<0.005
	2	5.0%粒剤	1 g/株 植付時散布	1	99	圃場A:<0.005/-
			2 g/株 植付時散布		112	圃場B:<0.005/-
				99	圃場A:<0.005/-	
				112	圃場B:<0.005/-	
やまのいも (塊茎)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 250, 150 L/10 a	3	21, 30, 45	圃場A:0.169/0.022(#) 圃場B:0.156/0.021(#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200, 300 L/10 a	2	60, 70, 90 59, 69, 89	圃場A:*<0.06/*<0.018(*2回, 70日) (#) 圃場B:*<0.19/*<0.026(*2回, 59日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200, 300 L/10 a	1, 3	21, 28, 42	圃場A:*<0.04/*<0.02(*1回, 42日) 圃場B:*<0.18/*<0.02(*1回, 42日)
てんさい (根部)	2	95.0%水溶剤	100倍灌注処理1 L/冊 +2000倍散布100 L/10 a	1+3	42, 56, 70	圃場A:*<0.01/*<0.005(*4回, 42日) (#) 圃場B:*<0.01/*<0.005(*4回, 42日) (#)
	2	50.0%水和剤	50倍5 L/ヘーパースト6冊 +1000倍散布100 L/10 a	1+3	45	圃場A:<0.005/<0.005 圃場B:<0.005/<0.005
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	4	45	圃場A:<0.005/<0.005(#) 圃場B:<0.005/<0.005(#)
	2	50.0%水和剤	50倍5 L/ヘーパースト6冊 +1000倍散布100 L/10 a	1+4	45	圃場A:<0.005/<0.005(#) 圃場B:<0.005/<0.005(#)
	2	50.0%水和剤	50倍灌注処理2.5 L/m <sup>2</sup> +16倍無人ヘリコプター散布1.6 L/10 a	1+3	45, 60, 75	圃場A:<0.005/<0.005 圃場B:*<0.011/<0.005(*4回, 60日)
	2	50.0%水和剤	50倍灌注処理2.5 L/m <sup>2</sup> +300倍散布25 L/10 a	1+3	28, 42, 56	圃場A:*<0.01/*<0.005(*4回, 42日) 圃場B:*<0.01/*<0.005(*4回, 42日)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	3, 5	50 51, 40	圃場A:*<0.012/-(*3回, 50日) 圃場B:*<0.005/-(*3回, 51日)
	2	5.0%粒剤	13 kg/10 a散布	3, 4	83, 49	圃場A:*<0.021/-(*4回, 49日) (#)
			15 kg/10 a散布	2, 3	137, 107	圃場B:*<0.005/-(*3回, 107日) (#)
	1	50.0%水溶剤	1500倍散布 150 L/10 a	4	45	圃場A:<0.01/<0.005(#)
	2	50.0%水溶剤	50倍灌注処理2.5 L/m <sup>2</sup> +1000倍散布150 L/10 a	1+3	45	圃場A:0.02/0.005 圃場B:<0.01/<0.005
	2	50.0%水溶剤	50倍灌注処理2.5 L/m <sup>2</sup> +300倍散布25 L/10 a	1+3	35, 42, 49	圃場A:*<0.01/*<0.005(*4回, 42日) 圃場B:*<0.01/*<0.005(*4回, 42日)
だいこん (根部)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:*<0.224/*<0.030(*3回, 7日) (#) 圃場B:*<0.639/*<0.076(*3回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水和剤	4 kg/10 a 作条処理 +1500倍散布200 L/10 a	1+1	14, 21, 28	圃場A:*<0.06/**0.030(*2回, 14日, **2回, 28日) (#) 圃場B:*<0.04/*<0.006(*2回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 150 L/10 a	1, 2	14, 21	圃場A:*<0.014/*<0.005(*1回, 14日) (#) 圃場B:*<0.005/*<0.005(*2回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 150 L/10 a	1, 2	14, 21	圃場A:*<0.010/*<0.006(*2回, 14日) (#) 圃場B:*<0.005/*<0.005(*2回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 60~100 L/10 a	3, 4	20, 31, 40	圃場A:*<0.005/-(*4回, 20日) (#)
				2, 3	21, 32, 42 20, 30, 41	圃場B:*<0.006/-(*3回, 20日) (#)
	2	5.0%粒剤	5 kg/10 a 蒔溝処理	1	63 60	圃場A:<0.01/0.005 圃場B:<0.01/0.007
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:*<0.21/*<0.080(*2回, 7日) (#) 圃場B:*<0.22/*<0.024(*2回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	4 kg/10 a 作条処理 +1000倍散布150 L/10 a	1+1	14, 21	圃場A:*<0.11/*<0.014(*2回, 14日) (#) 圃場B:*<0.10/*<0.013(*2回, 14日) (#)

## アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
だいこん (葉部)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A: *3.42/*0.415(*3回, 7日) (#) 圃場B: *60.7/*3.00(*3回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	4 kg/10 a 作条処理 +1500倍散布200 L/10 a	1+1	14, 21, 28	圃場A: *4.02*/0.553(*2回, 14日) (#) 圃場B: *5.66/*0.586(*2回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 150 L/10 a	1, 2	14, 21	圃場A: *0.10/*0.02(*2回, 14日) (#) 圃場B: *0.122/**0.04(*2回, 14日, **1回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 150 L/10 a	1, 2	14, 21	圃場A: *0.026/*<0.01(*1回, 14日) (#) 圃場B: *0.196/*0.18(*1回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 60~100 L/10 a	3, 4 2, 3	20, 31, 40 21, 32, 42 20, 30, 41	圃場A: *0.048/*-(4回, 20日) (#) 圃場B: *0.163/*-(*3回, 20日) (#)
	2	5.0%粒剤	5 kg/10 a 蒔溝処理	1	63 60	圃場A: <0.01/0.005 圃場B: <0.01/0.006
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: *1.95/*0.416(*2回, 7日) (#) 圃場B: *29.3/*2.07(*2回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	4 kg/10 a 作条処理 +1000倍散布150 L/10 a	1+1	14, 21	圃場A: *2.80/*0.442(*2回, 14日) (#) 圃場B: *2.22/*0.188(*2回, 14日) (#)
だいこん (つまみ菜)	2	5.0%粒剤	4 kg/10 a 播種前作条処理	1	7 9	圃場A: 3.85/0.364 (#) 圃場B: 16.54/3.94 (#)
だいこん (間引き菜)	2	5.0%粒剤	4 kg/10 a 播種前作条処理	1	14 19	圃場A: 0.24/0.020 (#) 圃場B: 0.78/0.080 (#)
かぶ (根部)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300, 197.7 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A: *0.25/*0.076(*1回, 7日) (#) 圃場B: *0.04/*0.076(*1回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤	4 kg/10 a 株元散布	1	14, 21, 28	圃場A: <0.01/<0.005 圃場B: 0.12/0.092
	2	5.0%粒剤	4 kg/10 a 葉面散布	1 3	7, 14, 21 3, 7, 14	圃場A: *0.90/*0.244(*1回, 7日) (#) 圃場B: *0.70/*0.239(*3回, 3日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1500倍散布 250, 300 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A: *0.26/*0.09(*1回, 14日) (#) 圃場B: *0.18/*0.11(*1回, 7日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1500倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: *0.56/*0.180(*2回, 7日) (#) 圃場B: *0.18/*0.119(*2回, 7日) (#)
かぶ (葉部)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300, 197.7 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A: *4.73/**0.814(*1回, 7日, **1回, 21日) (#) 圃場B: *8.92/*2.14(*1回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤	4 kg/10 a 葉面散布	1 3	7, 14, 21 3, 7, 14	圃場A: *5.82/*0.950(*1回, 7日) (#) 圃場B: *22.7/*2.08(*3回, 3日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1500倍散布 250, 300 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A: *8.5/**1.6(*1回, 7日, **1回, 14日) (#) 圃場B: *7.4/*1.4(*1回, 7日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1500倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: *12.4/*1.68(*2回, 7日) (#) 圃場B: *28.0/*3.75(*2回, 7日) (#)
かぶ (莖葉)	2	5.0%粒剤	4 kg/10 a 株元散布	1	14, 21, 28	圃場A: <0.01/0.018 圃場B: 0.12/0.173
はくさい (莖葉)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: *<0.005/*0.010(*2回, 21日) (#) 圃場B: *0.010/*0.016(*2回, 21日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A: *0.134/*0.056(*3回, 21日) (#) 圃場B: *0.006/*0.010(*3回, 21日) (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 70, 150 L/10 a	2, 3	15, 30	圃場A: *<0.005/*-(*2回, 30日) (#) 圃場B: *0.163/*-(*2回, 30日) (#)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a 株元処理	3	14, 21, 30	圃場A: *0.328/*0.246(*3回, 30日) (#) 圃場B: *0.540/*0.931(*3回, 30日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株植穴処理 +6 kg/10 a 散布	1+1 2	21, 30	圃場A: *<0.005/*0.010(*2回, 30日) (#) 圃場B: *0.076/*0.048(*2回, 30日) (#) 圃場A: *<0.005/*0.010(*2回, 30日) (#) 圃場B: *0.192/*0.135(*2回, 30日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理 +生育期株元散布	1+1	14, 21, 28	圃場A: *0.34/*0.692(*2回, 28日) (#) 圃場B: *0.06/*0.235(*2回, 28日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	45, 52, 59 55, 62, 66	圃場A: *0.05/*0.063(*1回, 45日) 圃場B: *<0.01/*<0.005(*1回, 55日)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	55, 62, 69 47, 54, 61	圃場C: *<0.01/*<0.005(*1回, 55日) 圃場D: *<0.01/*<0.005(*1回, 47日)

## アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【アセフェート/メタミドホス】
はくさい (茎葉)	2	5.0%粒剤	1 g/株散布	1	64, 90	圃場A: <0.003/<0.005 (*1回, 64日) (#)
			2 g/株散布		102, 119	圃場B: <0.003/<0.005 (*1回, 102日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株散布	2, 3	64, 90	圃場A: <0.003/<0.005 (*1回, 64日) (#)
					102, 119	圃場B: <0.003/<0.005 (*1回, 102日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株散布	2, 3	28, 40	圃場A: *0.170/- (*2回, 40日) (#)
					21, 31, 41 21, 31, 42	圃場B: *0.550/- (*2回, 21日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *7.90/*1.34 (*3回, 3日) (#) 圃場B: *3.79/**0.452 (*3回, 7日, **3回, 3日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	6 kg/10 a 植穴処理及び葉面散布 +1000倍散布200 L/10 a	2+1	14, 21, 30	圃場A: *0.48/*0.204 (*3回, 14日) (#) 圃場B: *1.82/**0.351 (*3回, 14日, **3回, 21日) (#)
2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	2 g/株植穴処理 +1500倍散布 196, 204 L/10 a	1+1	14, 21, 30	圃場A: *0.18/*0.104 (*2回, 14日) (#) 圃場B: *0.04/*0.057 (*2回, 14日) (#)	
2	5.0%粒剤	6 kg/10 a 植穴処理及び葉面散布	3	14, 21, 31	圃場A: *1.29/**0.378 (*3回, 21日, **3回, 14日) (#) 圃場B: *5.82/*1.04 (*3回, 14日) (#)	
2	5.0%粒剤	2 g/株定植時植穴処理及び株元散布	2	14, 21, 28	圃場A: *0.41/**0.692 (*2回, 14日, **2回, 28日) (#) 圃場B: *0.22/**0.235 (*2回, 14日, **2回, 29日) (#)	
キャベツ (葉球)	2	50.0%水和剤	1000倍 180, 150 L/10 a	3	6, 13, 19	圃場A: *0.101/*0.016 (*3回, 19日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: *0.139/*0.057 (*3回, 21日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍 200, 150 L/10 a	3, 6	7, 14	圃場A: *0.213/- (*3回, 14日) (#)
					6, 13	圃場B: *0.042/- (*3回, 13日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍 100~200, 150 L/10 a	3, 6	14, 30	圃場A: <0.005/- (*3回, 30日) (#) 圃場B: *0.079/- (*3回, 29日) (#)
					68	圃場A: <0.01/<0.005
	2	5.0%粒剤	2 g/株 植穴処理	1	84	圃場B: <0.01/<0.005
					14, 21, 28	圃場A: *0.05/*0.016 (*2回, 28日) 圃場B: *0.03/*0.016 (*2回, 28日)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a 散布	3	14, 21, 30	圃場A: *0.282/*0.116 (*3回, 30日) (#) 圃場B: *0.398/*0.144 (*3回, 30日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株植穴処理 +6 kg/10 a 散布	1+1	21, 30	圃場A: *0.189/*0.076 (*2回, 30日) (#) 圃場B: *0.046/*0.026 (*2回, 30日) (#)
			6 kg/10 a 散布	2	21, 30	圃場A: *0.270/*0.096 (*2回, 30日) (#) 圃場B: *0.082/*0.036 (*2回, 30日) (#)
	2	5.0%粒剤	1 g/株散布	1	57	圃場A: 0.008/<0.002 (#)
					85	圃場B: <0.005/<0.002 (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株散布	1	57	圃場A: 0.018/<0.008 (#)
85					圃場B: <0.005/<0.002 (#)	
2	5.0%粒剤	2 g/株散布	3, 4	20, 30, 40	圃場A: *0.249/- (*3回, 30日) (#) 圃場B: *0.595/- (*3回, 40日) (#)	
				3, 7, 14	圃場A: *1.12/*0.152 (*3回, 7日) (#) 圃場B: *0.16/**0.070 (*3回, 3日, **3回, 7日) (#)	
2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *0.19/*0.074 (*3回, 30日) (#) 圃場B: *0.12/*0.064 (*3回, 30日) (#)	
2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	2 g/株植穴土壌混和及び葉面散布 +1000倍散布 200, 250 L/10 a	2+1	14, 21, 30	圃場A: *1.78/*0.383 (*3回, 30日) (#) 圃場B: *1.16/*0.360 (*3回, 30日) (#)	
2	5.0%粒剤	2 g/株植穴土壌混和及び葉面散布	3	14, 21, 30	圃場A: *0.45/**0.149 (*3回, 14日, **3回, 21日) (#) 圃場B: *2.68/**0.338 (*3回, 7日, **3回, 21日) (#)	
2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	2 g/株植穴土壌混和及び葉面散布 +1000倍散布200 L/10 a	2+1	7, 14, 21	圃場A: *0.45/**0.149 (*3回, 14日, **3回, 21日) (#) 圃場B: *2.68/**0.338 (*3回, 7日, **3回, 21日) (#)	

アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
こまつな (茎葉)	4	50.0%水和剤	1500倍 167~188, 179~180, 200, 200 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A:<0.01/0.056
						圃場B:<0.01/0.010
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a播溝処理	1	37, 40, 43 41, 44, 47	圃場A:*<0.01/*<0.005(*1回, 37日) (#)
						圃場B:*<0.01/*<0.005(*1回, 41日) (#)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a定植時土壌混和	1	35, 42, 49 15, 22, 29	圃場A:*<0.01/*<0.007(*1回, 35日) (#)
						圃場B:*6.49/*5.54(*1回, 15日) (#)
みずな (茎葉)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300, 200 L/10 a	2	7, 13, 21 7, 14, 21	圃場A:0.56/0.388 (#)
						圃場B:<0.01/0.008 (#)
みずな (葉部)	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	1, 2	7, 14, 21	圃場A:0.10/0.122 (#)
						圃場B:0.08/0.120 (#)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a 定植時作条土壌混和	1	35, 42, 49 21, 28, 35	圃場A:*<0.1/*<0.05(*1回, 35日) (#)
						圃場B:*<0.1/*<0.05(*1回, 21日) (#)
チンゲンサイ (茎葉)	4	50.0%水和剤	1500倍散布 150, 200, 150, 200 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A:0.54/0.207
						圃場B:<0.01/0.026
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a定植時土壌混和	1	31, 38, 45 26, 33, 40	圃場A:*<0.01/*<0.005(*1回, 31日) (#)
						圃場B:*<0.01/*<0.007(*1回, 26日) (#)
チンゲンサイ (葉部)	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	1, 2	7, 14, 21	圃場A:0.19/0.154 (#)
						圃場B:0.47/0.140 (#)
カリフラワー (花蕾)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:0.008/0.006
						圃場B:0.724/0.228
2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:0.32/0.062	
					圃場B:0.18/0.098	
ブロッコリー (花蕾)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 250 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:*0.742/*0.166(*3回, 7日) (#)
						圃場B:*6.29/*1.49(*3回, 7日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 250 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:*0.044/*0.026(*3回, 14日) (#)
						圃場B:*0.092/*0.020(*3回, 14日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時株元散布	1	80, 87, 94 62, 69, 76	圃場A:*<0.01/*<0.005(*1回, 80日)
						圃場B:*<0.01/*<0.005(*1回, 62日)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時株元散布	3	13, 21, 30 14, 21, 30	圃場A:*0.094/*0.025(*3回, 13日) (#)
						圃場B:*0.930/*0.386(*3回, 14日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 139~200, 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:*1.01/*0.301(*3回, 7日) (#)
						圃場B:*1.22/*0.192(*3回, 7日, **3回, 14日) (#)
4	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	2 g/株植穴土壌混和及び生 育期株元散布 +1000倍散布200 L/10 a	2+1	7, 14, 21	圃場A:*1.26/*0.504(*3回, 7日) (#)	
					圃場B:*0.72/**0.290(*3回, 7日, **3回, 14日) (#)	
4	5.0%粒剤	2 g/株植穴土壌混和及び生 育期株元散布	3	7, 14, 21	圃場C:*0.52/*0.224(*3回, 14日) (#)	
					圃場D:*3.32/*0.595(*3回, 14日) (#)	
なばな (茎葉)	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a 定植時播溝土壌混和	1	147, 154, 161 79, 86, 93	圃場A:*<0.01/*<0.005(*1回, 147日)
						圃場B:*<0.01/*<0.006(*1回, 79日)
2	5.0%粒剤	6 kg/10 a 定植時株元処理	1	47, 55, 61 58, 65, 72	圃場A:*<0.01/**0.005(*1回, 47日, **1回, 61日)	
					圃場B:*<0.01/*<0.010(*1回, 58日)	
ごぼう (根部)	2	5.0%粒剤 +50.0%水和剤	6 kg/10 a散布 +1000倍散布250 L/10 a	1+1	45, 60, 90	圃場A:<0.005/<0.005 (#)
						圃場B:<0.005/<0.005 (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水溶剤	6 kg/10 a株元散布 +1000倍散布300 L/10 a	1+1	29, 44, 59 30, 45, 60	圃場A:*0.02/*<0.005(*2回, 44日)
						圃場B:<0.01/<0.005
	2	5.0%粒剤 +50.0%水和剤	6 kg/10 a株元散布 +1000倍散布300 L/10 a	1+1	29, 44, 59 30, 45, 60	圃場A:*0.02/*<0.005(*2回, 44日)
圃場B:<0.01/<0.005						
2	50.0%水溶剤	1000倍散布 150, 200 L/10 a	1	30, 45, 60	圃場A:<0.01/<0.005	
					圃場B:<0.01/<0.005	
2	5.0%粒剤	6 kg/10 a株元散布	2	60, 75, 90	圃場A:<0.01/<0.005 (#)	
					圃場B:<0.01/<0.005 (#)	

アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
レタス (茎葉)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	14, 21, 30	圃場A:0.042/0.008 圃場B:<0.005/<0.005
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:*0.40/*0.132(*3回, 21日) (#) 圃場B:*0.69/*0.434(*3回, 21日) (#)
サラダ菜 (茎葉)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 120~300, 200 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:*0.18/*0.058(*3回, 28日) 圃場B:*0.02/*0.008(*3回, 28日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 300, 150 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A:*0.06/*0.014(*3回, 28日) 圃場B:*0.01/*0.018(*3回, 28日)
リーフレタス (茎葉)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200, 80~100 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:*0.16/*0.020(*3回, 28日) 圃場B:*0.76/*0.060(*3回, 28日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200, 300 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A:*0.02/*0.006(*3回, 28日) 圃場B:*0.03/*0.026(*3回, 28日)
もろあざみ (根)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 100 L/10 a	1	45, 60, 75	圃場A:<0.01/<0.005 圃場B:<0.01/<0.005
たまねぎ (鱗茎)	2	95.0%水溶剤	2000倍散布 150, 150~200 L/10 a	5	21, 28, 42	圃場A:*0.02/*<0.005(*5回, 21日) (#) 圃場B:*0.04/*0.011(*5回, 27日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	5, 7	30 29	圃場A:*0.067/-(*5回, 30日) 圃場B:*0.031/-(*5回, 29日)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150 L/10 a	5	14, 21, 30	圃場A:0.056/0.008 圃場B:0.167/0.017
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 250 L/10 a	5	14, 21, 28	圃場A:0.03/0.010 圃場B:0.12/0.090
	4	50.0%水溶剤	1000倍散布 250 L/10 a	5	14, 21, 28	圃場A:0.08/*0.024(*5回, 28日) 圃場B:*0.10/*0.021(*5回, 28日) 圃場C:0.08/0.028 圃場D:0.04/0.007
	2	50.0%水和剤	300倍散布 25 L/10 a	5	21, 28, 42	圃場A:0.02/<0.005 圃場B:*0.05/*0.016(*5回, 42日)
	2	50.0%水和剤	16倍無人ヘリコプター散布 1.6 L/10 a	5	14, 21, 30	圃場A:0.04/0.006 圃場B:0.03/*0.007(*5回, 28日)
	2	5.0%粒剤	3 kg/10 a散布	1	218	圃場A:<0.005/<0.001 (#)
			6 kg/10 a散布		122	圃場B:0.006/0.004 (#)
			5 kg/10 a散布		218	圃場A:<0.005/<0.001 (#)
にんにく (鱗茎)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 250 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:0.05/<0.02 圃場B:0.04/<0.02
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 22	圃場A:0.06/0.008 (#) 圃場B:0.03/<0.005 (#)
トマト (果実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150 L/10 a	2, 3	1, 3, 7	圃場A:*1.02/**0.104(*3回, 1日, **3回, 7日) (#) 圃場B:*0.850/**0.122(*3回, 3日, **3回, 7日) (#)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300 L/10 a	1, 2	14, 21, 28	圃場A:*0.414/*0.184(*2回, 14日) (#) 圃場B:*0.729/*0.470(*2回, 14日) (#)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300, 400~450 L/10 a	1, 2	14, 21, 28	圃場A:*0.214/**0.126(*2回, 14日, **2回, 21日) (#) 圃場B:*0.411/*0.208(*2回, 14日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株散布	3	1, 3, 7	圃場A:*0.116/**0.042(*3回, 3日, **3回, 7日) (#) 圃場B:*0.37/*0.044(*3回, 3日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株植穴処理	1	81 74	圃場A:<0.005/<0.005 圃場B:<0.005/<0.005
			6 kg/10 a散布	1, 2	1, 3, 7	圃場A:*0.154/**0.026(*2回, 1日, **2回, 7日) (#) 圃場B:*0.760/*0.096(*2回, 3日) (#)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a散布	2, 3	10, 20, 30 1, 11, 21 1, 10, 20	圃場A:*0.498/-(*3回, 10日) (#) 圃場B:*0.458/-(*3回, 1日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:*0.89/*0.268(*3回, 7日) (#) 圃場B:*0.40/*0.122(*3回, 7日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	1, 7, 14, 21	圃場A:*0.17/**0.051(*3回, 1日, **3回, 14日) (#) 圃場B:*0.80/*0.218(*3回, 7日) (#)

アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト (果実)	2	5.0%粒剤	2 g/株 株元散布	3	1, 3, 7	圃場A: *0.06/*0.033(*3回, 1日) (#) 圃場B: *0.12/*0.190(*3回, 7日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 生育期株元散布	3	1, 7, 14, 21	圃場A: *0.08/*0.070(*3回, 14日) (#) 圃場B: *0.03/**0.008(*3回, 1日, **3回, 14日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	65 73	圃場A: <0.01/<0.005 圃場B: <0.01/<0.005
ピーマン (果実)	2	5.0%粒剤	2 g/株定植時植穴処理	1	42, 49, 56	圃場A: *0.10/*0.064(*1回, 42日) (#) 圃場B: *0.76/*0.450(*1回, 42日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株株元散布	3	1, 3, 7, 14	圃場A: *0.257/**0.168(*3回, 7日, **3回, 14日) (#) 圃場B: *0.564/*0.288(*3回, 1日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株定植時植穴処理及び 生育期株元処理2回	3	1, 7, 14	圃場A: *0.49/*0.586(*3回, 7日) (#) 圃場B: *0.07/**0.104(*3回, 7日, **3回, 14日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株生育期株元散布	3	1, 3, 7, 14, 28, 35	圃場A: *0.01/*0.006(*3回, 35日) (#) 圃場B: *0.01/*0.005(*3回, 35日) (#)
なす (果実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 150~200, 400 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *1.42/*0.348(*3回, 3日) (#) 圃場B: *2.16/*0.540(*3回, 3日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 300~400, 100 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *2.18/**0.224(*3回, 3日, **3回, 7日) (#) 圃場B: *2.32/*0.365(*3回, 3日) (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 150 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: *0.810/*0.154(*2回, 3日) (#) 圃場B: *1.36/*0.224(*2回, 1日) (#)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 150 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: *1.97/*0.295(*2回, 1日) (#) 圃場B: *2.14/*0.368(*2回, 1日) (#)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a株元散布	2, 3	1, 3, 7 1, 3, 7, 14	圃場A: *0.064/*0.019(*3回, 1日) (#) 圃場B: *0.348/*0.466(*3回, 1日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	71, 78, 85 42, 49, 56	圃場A: *0.01/*0.005(*1回, 71日) 圃場B: *0.01/*0.005(*1回, 42日)
	2	5.0%粒剤	1 g/株散布	1	83, 115 34, 56	圃場A: *0.005/-(*1回, 83日) 圃場B: *0.007/-(*1回, 34日)
	2	5.0%粒剤	2 g/株散布	1	83, 115 34, 56	圃場A: *0.005/-(*1回, 83日) 圃場B: *0.011/-(*1回, 34日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A: *3.56/**0.360(*3回, 3日, **3回, 1日) (#) 圃場B: *2.78/*0.393(*3回, 1日) (#)
	2	5.0%粒剤 +50.0%水和剤	2 g/株 生育期株元散布 +1000倍散布 200, 250 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A: *1.16/*0.236(*3回, 1日) (#) 圃場B: *0.94/*0.156(*3回, 1日) (#)
	2	5.0%粒剤	2 g/株 生育期株元散布	3	1, 3, 7	圃場A: *0.61/*0.048(*3回, 1日) (#) 圃場B: *0.05/*0.011(*3回, 1日) (#)
	きゅうり (果実)	2	5.0%粒剤	2 g/株散布	3	1, 3, 7
2		5.0%粒剤	2 g/株株元散布	3	1, 3, 7	圃場A: *0.08/*0.039(*3回, 1日) (#) 圃場B: *0.27/*0.442(*3回, 1日) (#)
2		5.0%粒剤	2 g/株 植穴処理	1	45 60	圃場A: <0.005/<0.005 圃場B: <0.021/<0.005
2		5.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	47 55	圃場A: <0.01/<0.005 圃場B: <0.01/<0.005
2		5.0%粒剤	6 kg/10 a散布	1, 2	1, 3, 7 1, 3, 7, 14	圃場A: *2.42/*0.142(*2回, 7日) (#) 圃場B: *1.64/*0.115(*2回, 7日) (#)
2		5.0%粒剤	2 g/株散布	2, 3	1, 10, 21 1, 10, 20	圃場A: *0.166/-(*2回, 10日) (#) 圃場B: *0.328/-(*3回, 12日) (#)
2		5.0%粒剤	2 g/株散布	2, 3	12, 23 1, 12, 30	圃場A: *0.166/-(*2回, 10日) (#) 圃場B: *0.328/-(*3回, 12日) (#)
ほうれんそう (茎葉)	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 150, 100~150 L/10 a	1	14, 21, 28	圃場A: *0.12/*0.03(*1回, 28日) 圃場B: *0.28/*0.05(*1回, 28日)

アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) <sup>注1)</sup> 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
オクラ (果実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 250 L/10 a	1	1, 3, 7, 14	圃場A:0.653/0.104 圃場B:0.491/0.066
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	3, 7, 14	圃場A:1.64/0.20 圃場B:0.26/0.05
しょうが (塊茎)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 178~200, 250 L/10 a	2	45, 60, 90	圃場A:<0.005/<0.005 圃場B:<0.005/<0.005
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	30	圃場A:<0.01/<0.004(＃) 圃場B:<0.01/<0.004(＃)
葉しょうが (可食部)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	2	21, 30, 45, 60	圃場A:<0.01/<0.005 圃場B:<0.01/<0.005
えだまめ (さや)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 100 L/10 a	2, 3	20, 27 14, 21	圃場A:*0.143/*0.080(*3回, 20日) 圃場B:*0.040/*0.016(*2回, 21日)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:*0.02/*0.014(*3回, 21日)(＃) 圃場B:*0.12/*0.077(*3回, 21日)(＃)
	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a株元処理	3	21, 28, 42	圃場A:<0.01/<0.005 圃場B:0.04/0.019
れんこん (塊茎)	2	5.0%粒剤	6 kg/10 a散布	3	14, 21, 28	圃場A:<0.01/*0.011(*3回, 21日)(＃) 圃場B:<0.01/*0.005(*3回, 14日)(＃)
ぶどう (果実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 250, 200 L/10 a	1, 2	60	圃場A:0.672/0.080(＃) 圃場B:<0.005/<0.001(＃)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300, 302 L/10 a	1	30, 45, 59 30, 44, 59	圃場A:*0.31/*0.044(*1回, 59日) 圃場B:*0.11/*0.021(*1回, 59日)
	1	50.0%水和剤	1500倍散布 400 L/10 a	2	30, 45, 59	圃場A:*0.54/*0.074(*2回, 59日)(＃)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300 L/10 a	2	30, 45, 60	圃場A:0.442/0.088(＃) 圃場B:1.06/0.153(＃)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300, 250 L/10 a	2	54, 68	圃場A:*0.500/*0.104(*2回, 54日)(＃)
					60, 80, 90	圃場B:0.372/0.045(＃)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 300, 250 L/10 a	2	54, 68	圃場A:*0.241/*0.052(*2回, 54日)(＃)
					60, 80, 90	圃場B:0.472/0.064(＃)
2	50.0%水和剤	1500倍散布 300 L/10 a	1, 2, 3	21, 28 21 39, 60, 80	圃場A:*1.05/*0.26(*1回, 28日)(＃)	
				21, 28 21 39, 60, 80	圃場B:*1.73/*0.27(*1回, 28日)(＃)	
2	50.0%水溶剤	1500倍散布 300, 350 L/10 a	2	21, 28, 42	圃場A:*1.48/*0.194(*2回, 42日)(＃) 圃場B:*1.54/*0.22(*2回, 21日, **2回, 42日)(＃)	
かき (果実)	1	50.0%水和剤	1000倍散布 500 L/10 a	3	29, 44	圃場A:*0.282/*0.148(*3回, 44日)(＃)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 500 L/10 a	3	46, 60, 90	圃場A:*0.376/*0.197(*3回, 46日)(＃)
					60, 88	圃場B:*0.005/*0.005(*3回, 60日)(＃)
	1	50.0%水和剤	1000倍散布 500 L/10 a	1, 2, 3	30, 45	圃場A:0.48/0.269(＃)
	1	50.0%水和剤	1000倍散布 500 L/10 a	1, 2	154, 182 154	圃場A:*0.005/*0.005(*2回, 154日)(＃)
	1	50.0%水和剤	1000倍散布 500~600, 800~900 L/10 a	1, 2, 3	72 72 132	圃場A:*0.014/*0.014(*2回, 72日)(＃)
					28, 42, 59	圃場A:*0.03/*0.017(*2回, 42日)
	2	50.0%水和剤	1500倍散布 450 L/10 a	2	28, 42, 58	圃場B:*0.11/*0.087(*2回, 42日)
					45, 60	圃場A:0.063/0.057 圃場B:0.122/0.100
2	50.0%水和剤	1500倍散布 500 L/10 a	3	63, 115, 155	圃場A:*0.06/**<0.003(*3回, 63日, **3回, 115日)(＃)	
				63, 141, 181	圃場A:*0.07/**<0.003(*3回, 63日, **3回, 141日)(＃)	
3	50.0%水溶剤	1000倍散布 300 L/10 a	2	28, 42, 56	圃場A:*0.60/*0.290(*2回, 42日)(＃) 圃場B:*0.62/*0.336(*2回, 42日)(＃)	
				28, 43, 57	圃場C:*0.34/*0.260(*2回, 43日)(＃)	

## アセフェートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) <sup>注1)</sup> 【アセフェート/メタミドホス】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
いちじく (果実)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 300 L/10 a	3	21, 30, <u>45</u>	圃場A:0.031/0.042 (#)
					21, 30, <u>45</u>	圃場B:0.142/0.096 (#)
	2	50.0%水和剤	2000倍散布 300 L/10 a	1	30, 44, 60	圃場A:*0.01/*0.012(*1回, 44日)
					30, <u>45</u> , 60	圃場B:0.01/0.024
	3	50.0%水溶剤	2000倍散布 300 L/10 a	1	21, 30, <u>45</u>	圃場A:0.01/0.016
						圃場B:0.02/0.024
圃場C:<0.01/0.005						
茶 (荒茶)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 400 L/10 a	1	45, 60, 74	圃場A:<0.05/0.006
					45, 60, 75	圃場B:<0.05/0.009
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 400, 300 L/10 a	1, 2	21 14, 21, 28	圃場A:*7.28/*1.14(*1回, 21日) (#)
					22 14, 22, 28	圃場B:*3.94/*0.78(*1回, 22日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1, 2	14, 21, 28	圃場A:*0.98/*0.12(*1回, 28日) (#)
					21, 28	圃場B:*0.3/*0.04(*1回, 28日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	2	14, 21, 30	圃場A:*45.4/*6.89(*2回, 14日) (#)
						圃場B:*11.7/*2.30(*2回, 14日) (#)
茶 (浸出液)	2	50.0%水和剤	1000倍散布 400 L/10 a	1	45, 60, 74	圃場A:<0.05/0.008
					45, 60, 75	圃場B:<0.05/0.008
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 400, 300 L/10 a	1, 2	21 14, 21, 28	圃場A:*6.71/*1.01(*1回, 21日) (#)
					22 14, 22, 28	圃場B:*3.84/*0.76(*1回, 22日) (#)
	2	50.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1, 2	14, 21, 28	圃場A:*0.7/*0.11(*1回, 28日) (#)
					21, 28	圃場B:*0.2/*0.05(*1回, 28日) (#)
	2	50.0%水溶剤	1000倍散布 200 L/10 a	2	14, 21, 30	圃場A:*32.6/*5.93(*2回, 14日) (#)
						圃場B:*7.55/*1.58(*2回, 14日) (#)
さんしょう (果実)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 300 L/10 a	1	14, 21, 30, 46, 60	圃場A:0.22/0.02
					14, 21, 30	圃場B:0.14/0.02
薬用いんじん (根茎)	2	50.0%水和剤	1500倍散布 150 L/10 a	5	188	圃場A:<0.005/<0.005
						圃場B:<0.005/<0.005

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について ( ) 内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注3) - : 分析せず。



食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米(玄米をいう。) とうもろこし	0.3	0.5	○	1		※1 0.02~0.108(\$)(#)(n=4) (未成熟とうもろこし)
大豆 小豆類 そら豆 らっかせい その他の豆類	0.3 1 2 0.2 1	0.5 3.0 2 0.2 1	○ ○	0.3		0.1~0.5(\$)(n=4)(いんげんまめ)
ばれいしょ やまいも(長いもをいう。)	0.5 0.5	1.0 0.5	○ ○			<0.01,0.2 <0.04,0.18
てんさい	0.1	0.1	○			<0.005~0.02(\$)(n=4)
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根 だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 西洋わさび クレソン はくさい キャベツ 芽キャベツ ケール こまつな きょうな チンゲンサイ カリフラワー ブロッコリー その他のあぶらな科野菜	0.05 0.05 0.5 0.5  0.2 0.2  1 1 1 2 0.05 1	1.0 10 1.0 10 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0	○ ○ ○ ○  ○ ○  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		2	<0.01,<0.01 <0.01,<0.01 <0.01,0.12(\$) <0.01,0.12(\$)  <0.01~0.05(\$)(n=4) 0.03,0.05※2  <0.01~0.46(\$)(n=4) (チンゲンサイ参照) <0.01~0.54(\$)(n=4) 0.008~0.724(\$)(n=4) <0.01,<0.01 (チンゲンサイ参照)
ごぼう アーティチョーク チコリ エンダイブ しゅんぎく レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	0.1 0.3    1	0.1 0.3 6 6 6 5.0	○    ○	0.3		<0.01~0.02(\$)(n=4)     0.01~0.18(n=4)(サラダ菜), 0.02~0.76(\$)(n=4)(リーフレタス)
その他のきく科野菜	0.05	0.2	○	0.2		<0.01,<0.01(もりあざみ)※2
たまねぎ ねぎ(リーキを含む。) にんにく にら わけぎ その他のゆり科野菜	0.3  0.2    0.5	0.5 0.1 2.0 0.5 0.1 0.5	○  ○    ○			0.03~0.167(\$)(n=8)  0.04,0.05
パセリ セロリ みつば その他のせり科野菜	   0.5	0.5 10 0.02 0.5	   ○			
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜	0.03 0.05 0.05 0.5	5.0 5.0 5.0 5.0	○ ○ ○ ○	1		<0.005~<0.01(n=4)※2 <0.01,0.01(#) <0.01,0.01
きゅうり(ガーキンを含む。) かぼちゃ(スカッシュを含む。) しろり すいか メロン類果実 まくわり	0.1     1	5.0 1 1 0.5 1 1	○     ○			<0.005~0.021(\$)(n=4)

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他のうり科野菜		0.5				
ほうれんそう	0.7	6	○			0.12,0.28(\$)
たけのこ		3.0				
オクラ	3	5.0	○			0.26~1.64\$(n=4)
しょうが	0.05	0.1	○	0.2		<0.01,<0.01(葉しょうが)※2
未成熟えんどう		0.1				
未成熟いんげん	5	3.0		5		
えだまめ	0.5	0.5	○			0.02~0.143\$(#)(n=4)
マッシュルーム		1				
しいたけ		1				
その他のきのこ類		1				
その他の野菜	0.05	3.0	○	5		<0.01,<0.01(#)(れんこん)※2
みかん		5.0				
なつみかんの果実全体		5.0				
レモン		5.0				
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)		5.0				
グレープフルーツ		5.0				
ライム		5.0				
その他のかんきつ類果実		5.0				
クランベリー	0.5	0.5		0.5		
ぶどう		5.0	○※3			
かき	0.3	2.0	○			0.03~0.122\$(n=4)
バナナ		1				
その他の果実	0.05	1.0	○	0.2		<0.01~0.02\$(n=5)(いちじく)※2
綿実		2.0				
その他のオイルシード				0.2		※1
その他のナッツ類		0.1				
茶	0.2	10	○			<0.05,<0.05(荒茶)
サンショウの果実		1				
その他のスパイス	0.7		○	0.2		0.14,0.22\$(サンショウの果実)
その他のハーブ		5				
牛の筋肉	0.05	0.05		0.05		
豚の筋肉	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.05	0.05		0.05		
牛の脂肪	0.05	0.1				推:0.022
豚の脂肪	0.05	0.1				【牛の脂肪参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.05	0.1				【牛の脂肪参照】
牛の肝臓	0.05	0.05		0.05		
豚の肝臓	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.05	0.05		0.05		
牛の腎臓	0.05	0.05		0.05		
豚の腎臓	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.05	0.05		0.05		
牛の食用部分	0.05	0.05		0.05		
豚の食用部分	0.05	0.05		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.05	0.05		0.05		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
乳		0.02		0.02		※1
鶏の筋肉 その他の家さんの筋肉	0.01 0.01	0.01 0.01		0.01 0.01		
鶏の脂肪 その他の家さんの脂肪	0.1 0.1	0.1 0.1		0.1 0.1		
鶏の肝臓 その他の家さんの肝臓	0.01 0.01	0.01 0.01		0.01 0.01		
鶏の腎臓 その他の家さんの腎臓	0.01 0.01	0.01 0.01		0.01 0.01		
鶏の食用部分 その他の家さんの食用部分	0.01 0.01	0.01 0.01		0.01 0.01		
鶏の卵 その他の家さんの卵	0.01 0.01	0.01 0.01		0.01 0.01		
とうがらし(乾燥させたもの) 乾燥させたその他のスパイス(サンショウの果 実を除く。)	50 /	0.2		50		

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値(暫定基準)については、網をつけて示した。

申請(国内における登録、承認等の申請、インポートラランス申請)以外の理由により本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

「登録有無」の欄に「○」の記載があるものは、国内で農薬等としての使用が認められていることを示している。

(#)これらの作物残留試験は、登録又は申請の適用の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留濃度であることを示している。

※1米(玄米)、その他のオイルシード及び乳について、国際基準が設定されているが、国際基準の設定根拠となった作物残留試験の中央値(STMR)を用いて推計した暴露量が、食品安全委員会が設定したADIを超えることから、基準値を設定せず、一律基準とする。

※2キャベツ、その他のさく科野菜、トマト、しょうが、その他の野菜及びその他の果実について、国際基準が設定されているが、国際基準の設定根拠となった作物残留試験の中央値(STMR)を用いて推計した暴露量が、食品安全委員会が設定したADIを超えることから、国内の作物残留試験成績より基準値を設定する。

※3ぶどうについて登録内容の変更申請予定

## アセフェート推定摂取量 (単位: µg/人/day)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼児 (1~6歳) TMDI	幼児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
とうもろこし	0.7	0.176	3.3	0.8	3.8	1.0	4.2	1.1	3.0	0.8
大豆	0.73	0.0729	28.5	2.8	14.9	1.5	22.8	2.3	33.7	3.4
小豆類	10	2.788	24.0	6.7	8.0	2.2	8.0	2.2	39.0	10.9
ばれいしょ	0.7	0.154	26.9	5.9	23.8	5.2	29.3	6.5	24.6	5.4
やまいも (長いものをいう。)	0.7	0.196	2.2	0.6	0.6	0.2	1.2	0.3	3.1	0.9
てんさい	0.2	0.031	6.5	1.0	5.5	0.9	8.2	1.3	6.6	1.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)の根	0.2	0.036	6.6	1.2	2.3	0.4	4.1	0.7	9.1	1.6
だいこん類 (ラディッシュを含む。)の葉	0.2	0.034	0.3	0.1	0.1	0.0	0.6	0.1	0.6	0.1
かぶ類の根	2	0.273	5.6	0.8	1.6	0.2	0.2	0.0	10.0	1.4
かぶ類の葉	2	0.474	0.6	0.1	0.2	0.0	0.2	0.0	1.2	0.3
はくさい	0.7	0.104	12.4	1.8	3.6	0.5	11.6	1.7	15.1	2.2
キャベツ	0.5	0.099	12.1	2.4	5.8	1.1	9.5	1.9	11.9	2.4
こまつな	3	0.511	15.0	2.6	5.4	0.9	19.2	3.3	19.2	3.3
きょうな	3	0.543	6.6	1.2	1.2	0.2	4.2	0.8	8.1	1.5
チンゲンサイ	3	0.543	5.4	1.0	2.1	0.4	5.4	1.0	5.7	1.0
カリフラワー	3	0.73	1.5	0.4	0.6	0.1	0.3	0.1	1.5	0.4
ブロッコリー	0.2	0.031	1.0	0.2	0.7	0.1	1.1	0.2	1.1	0.2
その他のあぶらな科野菜	3	0.543	10.2	1.8	1.8	0.3	2.4	0.4	14.4	2.6
ごぼう	0.2	0.036	0.8	0.1	0.3	0.1	0.8	0.1	0.9	0.2
アーティチョーク	1.16	0.2086	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
レタス (サラダ菜及びちりしやを含む。)	2	0.266	19.2	2.6	8.8	1.2	22.8	3.0	18.4	2.4
その他のさく科野菜	0.2	0.031	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.5	0.1
たまねぎ	0.7	0.192	21.8	6.0	15.8	4.3	24.7	6.8	19.5	5.3
にんにく	0.5	0.131	0.2	0.1	0.1	0.0	0.5	0.1	0.3	0.1
トマト	0.1	0.029	3.2	0.9	1.9	0.6	3.2	0.9	3.7	1.1
ピーマン	0.2	0.034	1.0	0.2	0.4	0.1	1.5	0.3	1.0	0.2
なす	0.2	0.031	2.4	0.4	0.4	0.1	2.0	0.3	3.4	0.5
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.2	0.033	4.1	0.7	1.9	0.3	2.8	0.5	5.1	0.8
ほうれんそう	1	0.35	12.8	4.5	5.9	2.1	14.2	5.0	17.4	6.1
オクラ	5	1.172	7.0	1.6	5.5	1.3	7.0	1.6	8.5	2.0
しょうが	0.2	0.031	0.3	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.3	0.1
未成熟いんげん	9.29	1.5486	22.3	3.7	10.2	1.7	0.9	0.2	29.7	5.0
えだまめ	1	0.28	1.7	0.5	1.0	0.3	0.6	0.2	2.7	0.8
その他の野菜	0.3	0.044	4.0	0.6	1.9	0.3	3.0	0.4	4.2	0.6
クランベリー	0.5	0.18	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
かき	1	0.361	9.9	3.6	1.7	0.6	3.9	1.4	18.2	6.6
その他の果実	0.3	0.081	0.4	0.1	0.1	0.0	0.3	0.1	0.5	0.1
茶	0.3	0.082	2.0	0.5	0.3	0.1	1.1	0.3	2.8	0.8
その他のスパイス	1	0.266	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
陸棲哺乳類の肉類	0.09	筋肉 0.0649 脂肪 0.0649	5.2	3.7	3.9	2.8	5.8	4.2	3.7	2.7
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	0.09	0.0649	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.1
家さんの肉類	0.1	0	2.1	0.0	1.5	0.0	2.3	0.0	1.6	0.0
家さんの卵類	0.05	0	2.1	0.0	1.7	0.0	2.4	0.0	1.9	0.0
とうがらし (乾燥させたもの)	50	50	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計			291.8	61.4	145.8	31.3	233.6	49.7	352.7	74.7
ADI比 (%)			220.7	46.4	368.1	78.9	166.3	35.4	262.0	55.4

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

基準値案及び暴露評価に用いた数値は、アセフェートの残留濃度+メタミドホスの残留濃度×(アセフェートのADI値/メタミドホスのADI値)で補正した残留濃度より算出した。

●: 個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値(案)の数値を用いた。

大豆、アーティチョーク、未成熟いんげん、クランベリー、陸棲哺乳類の肉類、陸棲哺乳類の食用部分(肉類除く)、家禽の肉類及び家禽の卵類については、JMPRの評価に用いられた残留試験データ等を用いてEDI試算をした。とうがらし(乾燥させたもの)については、JMPRの評価に用いられた残留試験データの確認ができなかったため、基準値を用いてEDI試算をした。試算にあたり、メタミドホスの国際基準値又はSTMRが得られているものについては、以下の計算式で補正した値を使用した。

基準値案=アセフェートの国際基準値+メタミドホスの国際基準値×(アセフェートのADI値/メタミドホスのADI値)

暴露評価に用いた数値=アセフェートのSTMR値+メタミドホスのSTMR値×(アセフェートのADI値/メタミドホスのADI値)

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI計算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI計算では、畜産物中の平均的な残留濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%、20%として試算した。

## アセフェートの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu$ g/kg 体重/day)	ESTI/ARfD (%)
とうもろこし	スイートコーン	5	○ 1.908	21.5	20
大豆	大豆	3.630	○ 0.073	0.1	0
小豆類	いんげん	40	○ 21.277	34.5	30
ばれいしょ	ばれいしょ	2	2	18.8	20
やまいも(長いもをいう。)	やまいも	2	2	16.2	20
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.7	○ 0.7	8.1	8
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの葉	0.7	○ 0.7	5.8	6
かぶ類の根	かぶの根	10	10	73.4	70
かぶ類の葉	かぶの葉	10	10	26.6	30
はくさい	はくさい	5	○ 2.150	27.9	30
キャベツ	キャベツ	2	2	19.1	20
こまつな	こまつな	15	○ 7.127	30.2	30
きょうな	きょうな	15	○ 7.440	24.8	20
チンゲンサイ	チンゲンサイ	15	○ 7.440	55.2	60
カリフラワー	カリフラワー	15	○ 8.324	61.7	60
ブロッコリー	ブロッコリー	0.5	○ 0.5	3.0	3
その他のあぶらな科野菜	たかな	15	○ 7.440	58.4	60
	菜花	15	○ 7.440	20.5	20
ごぼう	ごぼう	0.5	○ 0.187	0.9	1
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	5	○ 2.710	15.3	20
たまねぎ	たまねぎ	5	○ 3.120	25.6	30
にんにく	にんにく	2	2	1.3	1
トマト	トマト	0.5	○ 0.177	1.9	2
ピーマン	ピーマン	0.7	○ 0.7	1.8	2
なす	なす	0.5	○ 0.5	3.2	3
きゅうり(ガーキンを含む。)	きゅうり	0.5	○ 0.188	1.2	1
ほうれんそう	ほうれんそう	5	5	24.2	20
オクラ	オクラ	15	○ 8.307	12.3	10
しょうが	しょうが	0.5	○ 0.5	0.5	1
未成熟いんげん	未成熟いんげん	38.33	○ 20.9	40.6	40
えだまめ	えだまめ	5	○ 2.810	7.1	7
その他の野菜	ずいき	1	1	10.1	10
	もやし	1	1	2.3	2
	れんこん	1	1	6.2	6
	そら豆(生)	1	1	2.9	3
かき	かき	10	○ 3.455	49.4	50
その他の果実	いちじく	2	○ 0.820	6.3	6
茶	緑茶類	1	○ 0.300	0.2	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度(HR)又は中央値(STMR)を用いて短期摂取量を推計した。

本表における基準値案及び評価に用いた数値は、アセフェートの残留濃度+メタミドホスの残留濃度×(アセフェートのARfD値/メタミドホスのARfD値)で補正した残留濃度より算出した。ただし、国際基準を参照する大豆、未成熟いんげんについては、アセフェートの基準値等+メタミドホスの基準値等×(アセフェートのARfD値/メタミドホスのARfD値)(基準値等とは、基準値、HR又はSTMRを指す)を用いて評価した。

## アセフェートの推定摂取量（短期）：幼小児（1～6歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
とうもろこし	スイートコーン	5	○ 1.908	45.9	50
大豆	大豆	3.630	○ 0.073	0.1	0
ばれいしょ	ばれいしょ	2	2	45.4	50
やまいも（長いもをいう。）	やまいも	2	2	27.2	30
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.7	0.7	15.3	20
はくさい	はくさい	5	○ 2.150	33.7	30
キャベツ	キャベツ	2	2	31.3	30
こまつな	こまつな	15	○ 7.127	63.3	60
ブロッコリー	ブロッコリー	0.5	0.5	7.2	7
ごぼう	ごぼう	0.5	○ 0.187	1.2	1
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	5	○ 2.710	26.6	30
たまねぎ	たまねぎ	5	○ 3.12	54.7	50
にんにく	にんにく	2	2	1.5	2
トマト	トマト	0.5	○ 0.177	4.8	5
ピーマン	ピーマン	0.7	0.7	4.6	5
なす	なす	0.5	0.5	7.8	8
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.5	○ 0.188	2.7	3
ほうれんそう	ほうれんそう	5	5	56.1	60
オクラ	オクラ	15	○ 8.307	35.9	40
しょうが	しょうが	0.5	0.5	0.7	1
未成熟いんげん	未成熟いんげん	38.33	○ 20.9	84.1	80
えだまめ	えだまめ	5	○ 2.810	7.9	8
その他の野菜	もやし	1	1	4.2	4
	れんこん	1	1	10.3	10
かき	かき	10	○ 3.455	72.2	70
茶	緑茶類	1	○ 0.300	0.3	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：最高残留濃度（HR）を用いて短期摂取量を推計した。

本表における基準値案及び評価に用いた数値は、アセフェートの残留濃度+メタミドホスの残留濃度×（アセフェートのARFD値/メタミドホスのARFD値）で補正した残留濃度より算出した。ただし、国際基準を参照する大豆、未成熟いんげんについては、アセフェートの基準値等+メタミドホスの基準値等×（アセフェートのARFD値/メタミドホスのARFD値）（基準値等とは、基準値、HR又はSTMRを指す）を用いて評価した。

(参考)

これまでの経緯

平成17年11月29日	残留基準告示
平成20年7月8日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成22年7月22日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成28年2月5日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成28年12月13日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成30年2月6日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成30年2月7日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

○ 穂山 浩	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
石井 里枝	埼玉県衛生研究所化学検査室長
井之上 浩一	立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室准教授
折戸 謙介	麻布大学獣医学部生理学教授
魏 民	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学准教授
佐々木 一昭	東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
佐藤 清	元 一般財団法人残留農薬研究所理事
佐野 元彦	東京海洋大学海洋生物資源学部門教授
永山 敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授
根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
二村 睦子	日本生活協同組合連合会組織推進本部長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授

(○：部会長)

答申(案)

アセフェート

食品名	残留基準値 ppm
とうもろこし	0.3
大豆 小豆類 <sup>注1)</sup>	0.3 1
ばれいしょ やまいも(長いものをいう。)	0.5 0.5
てんさい	0.1
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根 だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 はくさい キャベツ こまつな きょうな チンゲンサイ カリフラワー ブロッコリー その他のあぶらな科野菜 <sup>注2)</sup>	0.05 0.05 0.5 0.5 0.2 0.2 1 1 1 1 2 0.05 1
ごぼう アーティチョーク レタス(サラダ菜及びちしやを含む。) その他のきく科野菜 <sup>注3)</sup>	0.1 0.3 1 0.05
たまねぎ にんにく	0.3 0.2
トマト ピーマン なす	0.03 0.05 0.05
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.1
ほうれんそう オクラ しょうが 未成熟いんげん えだまめ	0.7 3 0.05 5 0.5
その他の野菜 <sup>注4)</sup>	0.05
クランベリー かき	0.5 0.3
その他の果実 <sup>注5)</sup>	0.05
茶	0.2
その他のスパイス <sup>注6)</sup>	0.7
牛の筋肉	0.05
豚の筋肉	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物 <sup>注7)</sup> の筋肉	0.05

注1)いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズを含む。

注2)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注3)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チョコレート、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。

注4)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注5)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイー、パイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

注6)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

注7)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。



食品名	残留基準値 ppm
牛の脂肪 豚の脂肪 その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.05 0.05 0.05
牛の肝臓 豚の肝臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.05 0.05 0.05
牛の腎臓 豚の腎臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.05 0.05 0.05
牛の食用部分 <sup>注8)</sup> 豚の食用部分 その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.05 0.05 0.05
鶏の筋肉 その他の家きん <sup>注9)</sup> の筋肉	0.01 0.01
鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪	0.1 0.1
鶏の肝臓 その他の家きんの肝臓	0.01 0.01
鶏の腎臓 その他の家きんの腎臓	0.01 0.01
鶏の食用部分 その他の家きんの食用部分	0.01 0.01
鶏の卵 その他の家きんの卵	0.01 0.01
とうがらし(乾燥させたもの)	50

注8)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。

注9)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。